

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名：『腰椎後方手術後再狭窄および隣接椎間障害に対する腰椎側方進入椎体間固定術の臨床成績』

研究機関名：東邦大学医療センター大森病院

研究責任者： 整形外科 職位・氏名： 院内講師 長谷川敬二

### 【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院整形外科では、腰椎後方除圧術および後方固定術後再狭窄、隣接椎間障害症例に対する腰椎側方進入椎体間固定術の有用性を調査することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、腰椎後方手術後再手術時の周術期合併症の軽減につながります。

### 【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2015年1月～2023年5月までに東邦大学医療センター大森病院

整形外科において、腰椎疾患に対して腰椎側方進入椎体間固定術を受けた方

方 法：診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

### 【研究に用いられる試料・情報】

情報：病歴、診療の治療歴、手術方法、手術高位、副作用等の発生状況、画像検査評価

### 【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

### 【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 整形外科

職位・氏名 院内講師 長谷川敬二

電話 03-3762-4151 内線 6635